

こみゆにていー戸隠

発行者：戸隠地区住民自治協議会長 羽場 謙一 【令和 7年 1月 20日発行】

〒381-4102 長野市戸隠豊岡 1554 tel.(026)254-2490 fax.(026)254-2327



宅配便リレー

市民運動会

6年ぶり

秋晴れに恵まれ

気持ち良い汗

十月十四日に戸隠地区市民運動会が開催されました。台風災害や新型コロナウイルスの感染、雨天中止により、六年ぶりの開催となる今回は、長野市との合併二十周年記念大会とし、来場者には記念品を配布しました。



準備体操

また、荻原健司市長も参加し、秋晴れのさわやかな天候に恵まれたこともあって、三百人を越える人が来場しました。

開会式に続き準備体操は荻原市長の先導で、選手全員がラジオ体操を行いました。幼児、小・中学生の種目を含め競技は八種目で、地域公民館対抗は、いずれも激しい動きが少ないものを採用しました。

幼児の種目「鬼っこ玉入れ」では荻原市長と和田一成市議会議員が鬼になり、幼児たちは鬼が背負うカゴのあとを追って、懸命に玉を投げ入れていました。新しい種目の宅配便リレーは、空き箱を抱えながら障

害物を越えていくリレーで、アンカーは五つの箱を抱えてゴールすることになります。途中で箱が崩れてしまうこともあり、選手はバランスを取りながら走っていました。また、小学生は綱引き、中学生はリレーとパン取り競争はじめ他の競技にも参加して会場を盛り上げました。地域公民館対抗の得点を競うことにはないので、選手の方々は順位を気にすることなく、地元の声援を受けながら一生懸命に、そして楽しそうに競技をしていました。

運動会開催にあたっては、グラウンド周辺の草刈り、選手の手配、会場準備、当日の運営・片付けなどに多くの方のご協力をいただきました。



鬼っこ玉入れ

地区懇 ぷらす

中学校部活の

地域移行

を検討

本年度二回目の地区懇談会ぶ
らす情報交換会が、十月十七日に
戸隠中学校で開催されました。今
回は、長野市が進めている中学校
部活の地域移行をテーマとし、中
学生と小学校五・六年生、青少年
育成委員、民生児童委員、保護者
など百五十人が参加しました。第
一部は戸隠地区内で様々なサー
クルを主催または指導している
方を講師にお願いし、児童生徒に



クラフト講座でペットボトルホルダーを作成

ドローンや陸上、ダンス、
軽音楽など七講座を体験
してもらいました。
このうち「クラフト」の
コーナーでは講師の指導
でペットボトルホルダー
作りに挑戦していました。

課題を共有

第二部では保護者など
参加した大人が講師や学
校の先生と意見交換を行
いました。現在戸隠では
「とがくしつこ応援団」が
主体となり「カルチャーマ
ルシェ」として週三日のペ
ースで放課後にドローン、
陸上、プログラミングなど
の講座を開催し、希望する
小中学生が受講していま
す。保護者からは、会場ま
での子どもの送迎や学校
の長期休み時の対応、受講
費用などについて課題が
出されました。部活の地域
移行を円滑に実施するに
は当事者である生徒や保
護者はもとより、地区の皆
さんの理解と協力も必要
であることが改めて確認
されました。

青少年健全育成推進大会



メディアとの上手な付き合い方を講演

SNS上手に利用を

小・中学生や保護者、地域住民
の皆さんに様々な分野の講演を
聴いていただく青少年健全育成
推進大会が十一月十九日に戸隠
小学校で開催されました。今回
は「子どもとメディア信州」副代
表の宮原明人（みやらはら あき
と）先生からメディア、特にSN
S（インターネット上のコミュニ
ティサイト）との上手な付き
合い方について講演していただ
きました。この中で、課金による
ゲームへの依存やネットで知り
合った人に個人情報や写真を送

ることへの危険性について、小・中
学生や保護者に注意を促がしまし
た。また、SNSへの不適切な投稿
は犯罪につながりかねないとし、
利用にあたっては「立ち止まる」
「考える」「相談する」を心がけ、
安全に楽しく付き合ってほしいと
述べました。

谷川先生を偲び、斉唱

戸隠小学校の校歌を作詞した谷
川俊太郎先生が十一月十三日に九
十二歳で亡くなりました。小学
校では青少年健全育成推進大会に
先立ち、先生を偲び、参加者百五十

人全員で校歌
を斉唱し、黙
とうをしまし
た。戸隠小学
校の友野校長
は「谷川先生
は自然豊かな
戸隠に生きる
戸隠つ子を詩
にしていただ
いた。これか
らも大切に歌
い継いでいき
ましよう」と
あいさつをし
ました。



戸隠小学校の校歌を全員で斉唱

福祉推進員

研修会

を開催

活動の参考に

福祉推進員は、地域で支援を必要とする人に対し、見守り活動や援助活動を進めていただく皆さんで、住民同士の交流事業（おしゃべりサロンなど）を中心に区や組の単位で活動されており、各区から数名ずつ選出されています。



福祉推進員の第1回研修会

住民自治協議会では福祉推進員の皆さんの活動の参考になればと、毎年研修会を開催しており、第一回目は六月七日に開催しました。研修では市社会福祉協議会の職員から福祉推進員の活動事例などの紹介、住民自治協議会の担当者から「おしゃべりサロン」の企画や手順、支援などについて説明がありました。また、十一月六日には第二回目の研修会を開催し、「おしゃべりサロン」を実施した四つの区から報告をいただきました。その後、グループに分

高千穂町

スキーや竹細工、意見交換で交流

十二月二十五日から二十八日の日程で、戸隠地区の姉妹町である宮崎県高千穂町の児童六名と藤本副町長はじめ三名の引率者、計九名が訪れ、スキーや竹細工などで戸隠の児童生徒と交流をしました。

午後二時頃、長野駅に到着した一行は、最初に地質化石博物館を訪れ、田辺学芸員から戸隠の風土や高千穂町との関



戸隠支所で行われた歓迎式

係などについて楽しいお話を聞きました。その後、支所での歓迎式には戸隠の児童生徒や交流協議会の関係者が出席し、交流するきっかけとなった「天の岩戸伝説」の朗読を聞いた後、お互いの地域の「押し」を発表し合いました。

スキー、すぐに上達

翌二十六日は朝からスキー